

バスケットボールフリーペーパー
ハッスルボード

VOLUME
005

2024年11月20日発行
(株)オンザコート
<http://www.onthecourt.jp/>

TAKE FREE

読者プレゼント

Hustle Board

BASKETBALL INFORMATION
DELIVERED BY ON THE COURT

大樹生命 Wリーグ 2024-25シーズン

「WE RISE」新レギュレーション スタート！

りそなグループ B.LEAGUE

「B.革新」2026-27シーズン

B.LEAGUE PREMIER参入クラブ情報

Special Feature

間宮 誠(京都ハンナリーズ アシスタントコーチ) インタビュー

大村 将基(三遠ネオフェニックス スキルディベロップメントコーチ)

&

山下 恵次(名古屋ダイヤモンドドルフィンズ プレーヤーデベロップメントコーチ)

対談

チーム探訪

日本航空高等学校 北海道

広島県瀬戸内高等学校

Nissy's TRAVELING Talk

[TOPIX]

北海道学連「新人インカレ奮戦記」

OTCくきや通信

BALLER'S 福岡店リニューアルオープン

プレゼント

WINTER,
THE CURTAIN RISES
ON CHALLENGES

2024
November
11



Taiju Life W League 2024-25 season

大樹生命 Wリーグ 2024-25シーズン



WE
RISE

今シーズンより、大樹生命保険株式会社をタイトルパートナーに迎え、新たなスタートを切ったWリーグ。昨シーズンの上位8チームが『Wリーグ プレミア(Wプレミア)』、下位6チームが『Wリーグ フューチャー(Wフューチャー)』という2ディビジョン制に移行し、各地で熱戦が繰り広げられている。Wプレミアではリーグ制覇を、Wフューチャーでは昇格をめざすチャレンジが始まった。(写真提供:Wリーグ)

新レギュレーションスタート!

新レギュレーション+活発な移籍

新しいレギュレーションは、Wプレミア8チームによる4回戦総当たりのレギュラーシーズンを経て、上位4チームが覇権を争うプレーオフへと進む。プレーオフ・セミファイナルは2戦先勝方式、プレーオフ・ファイナルは3戦先勝方式となり、そう簡単に頂点へたどりつくことはできない。Wフューチャーは5回戦総当たりのレギュラーシーズンを戦うが、そこで1位になるとWプレミアへの自動昇格(Wプレミア最下位は自動降格)が決まり、2位に入るとWプレミア7位のチームと2戦先勝方式の入替戦に出場できる。

Wプレミア、Wフューチャーそれぞれに明確な目標があり、実力接近のチーム同士の対戦が増えることで、白熱した試合が展開されるはずだ。そうなれば、

ファンとしても応援に力が入るというもの。推しのチームや選手をサポートするためにも、ぜひ試合会場へ駆けつけてほしい。

また、今シーズンは移籍市場が活発、だつたこともあり、主力を担う選手が新しいユーラオームでコートに立つシーンも増えている。新たな環境を求めた選手たちは、きっと心に期するものがあるはずだ。既存の選手と新加入の選手が互いの力を引き出し合い、チームにとつて大きなプラスをもたらすだろう。ロスターを入れ替えて臨むチームや、選手一人ひとりがチャレンジする姿を観てほしい。それはWリーグひいては日本の女子バスケにとつても新たな挑戦に他ならない。



W-LEAGUE

ビッグルーキー、トヨタ紡織#6ティマロ・ジェシカ・ワリエビモエレ

皆人 公平一文
text by Kohei Minato





山梨QBを引っ張る新キャプテン#23井上桃子



オールドルキー、トヨタ自動車#25桂(葵)



シャンソンの新キャプテン#45佐藤由璃果



姫路のエース#21御子柴百香



トヨタ自動車から移籍の富士通#81宮下希保



ENEOSからアイシンへ移籍した#1渡嘉敷来夢



■順位表(11月17日現在)

Wフューチャー

1位 東京羽田ヴィッキーズ	10勝2敗
2位 三菱電機 コアラーズ	9勝3敗
3位 新潟アルビレックス BBラビッツ	7勝5敗
4位 プレスステージ・ インターナショナル アランマーレ	6勝6敗
5位 山梨クィーンビーズ	4勝8敗
6位 姫路イーグレッツ	0勝12敗

Wプレミア

1位 富士通レッドウェーブ	11勝1敗
2位 デンソー アイリス	9勝3敗
3位 ENEOSサンフラワーズ	9勝3敗
4位 アイシン ウィングス	5勝7敗
5位 トヨタ紡織 サンシャインラビッツ	5勝7敗
6位 トヨタ自動車アンテロープス	4勝8敗
7位 シャンソン化粧品 シャンソンVマジック	4勝8敗
8位 日立ハイテク クガーズ	1勝11敗

※2チーム以上が同勝率の場合、①当該チーム間の勝率、②当該チーム間の総得点差、③全試合の総得点差によって順位を決定



新港第二突堤エリア(愛称: TOTTEI)イメージ

■B.PREMIERライセンス交付(2024年10月17日現在)

1次審査

宇都宮ブレックス／千葉ジェッツ／アルバルク東京／川崎ブレイブサンダース／琉球ゴールデンキングス

2次審査

レバンガ北海道／仙台89ERS／群馬クレインサンダーズ／アルティーリ千葉／サンロッカーズ渋谷／横浜ビー・コルセアーズ／信州ブレイブウォリアーズ／三遠ネオフェニックス／名古屋ダイヤモンドドルフィンズ／島根スサノオマジック／広島ドラゴンフライズ／佐賀バルーナーズ

3次審査

富山グラウジーズ／シーホース三河／滋賀レイクス／神戸ストークス／長崎ヴェルカ



©KOBE STORKS

B.
革新2026-27シーズン
B.LEAGUE PREMIER
参入クラブ情報

現在B2に所属する神戸ストークスが、2026-27シーズンより開幕する「B.LEAGUE PREMIER」に参入することが正式決定。Bプレミアは、「アリーナ」「売上」「入場者数」の3要件を満たさなければならず、神戸は昨シーズン後半に「9万人来場プロジェクト」を実施し、クラブ史上最多の6,454名を記録するなど、売上と入場者数をクリア。アリーナについては、神戸ウォーターフロントの新エリア、TOTTEI(トッティ)に建築中の最大1万人規模収容の『GLION ARENA KOBE(ジーライオンアリーナ神戸)』をホームアリーナにすることで要件を満たした。このジーライオンアリーナ神戸では、開業予定の2025年4月にホームゲーム4試合の開催も予定している。

今のところ、「B.PREMIERライセンス」が交付されたのは22クラブ(1～3次審査)。他に秋田ノーザンハピネッツ、茨城ロボッツ、京都ハンナリーズ、大阪エヴェッサが4次審査での参入をめざしている。B.LEAGUEは「B.革新」を掲げ、世界に向かってチャレンジを加速させていく。



選手からマネージャー、そしてプロコーチへ。 自ら切り拓いた道のり

Bリーグのベンチには、指揮を執るヘッドコーチ以外に、アシスタントコーチやマネージャーなどたくさんのスタッフがいる。その一人、京都ハンナリーズの間宮誠さんにこれまでの歩みと若い人たちへのアドバイスを訊いた。

京都ハンナリーズ 間宮 誠アシスタントコーチ／チーフスタッフ

選手に限らないバスケの楽しさを発見！

母親が持ち帰ったミニバスのチラシを見て、興味を持ったバスケットボール。最初は楽しくなかつたが、名門校で続けることに。

「背が低くてシュートは届かないし、ドリブルも上手くない……最初はあまり楽しくなくて。でも、コーチの指導が良かつたし、みんなと一緒にやっていくうちに上達し、楽しくなっていきました。そんなに上手いわけではなかったですが、中学校、高校でもバスケを続けました。ミニバスの先輩が京北高校に進学し、『京北のバスケ、すごいよ、強いよ』と聞いて興味を持ち、京北へ進学しました」

そこは「見たことない世界」。レベルの差を痛感したが、すぐに気持ちを切り替えた。前向きな気持ちを持ち続け、自分の新しい世界が広がっていく。

「割り切って『頑張ろう』という気持ちになりました。誰かを追い越して、自分が試合に出ることぞ！」つていうより、まずはこの環境でできることをしつかりやろうという心境。一つ上に選手兼マネージャーの先輩がいて、よく手伝いをしていたんです。その方が体調を崩して退部することになり、中学2年からマネージャーになりました。裏方というか、そういう役割に面白さを感じるきっかけになったと思います」

スタッフとしてチームを支える道があるという新しい発見があり、視野が広がった。明治大学進学後、学生コーチを務めた。

ただ、一足飛びにはなれるものではない。「最終的にはヘッドコーチに」というのが着地点。着実なステップを踏むため、早稲田大学大学院へ進学。倉石平氏の下でコーチングを学んだ。

「大学卒業時、Bリーグのチームから、スタッフの一員としてオファーをいただきました。が、もう料づくり、ビデオクリップやプレー・ブックの制作でと勉強し、知識を増やしてから現場へ出るべきだと考えました。選手のキャリアはほとんどなく、何か差別化できるものがなければいけない。『人一倍コーチングを学ばなければ』と考え、バスケを学べるところとして、最初に思い浮かんだのが倉石さん。そこで、早稲田大学院に決めました」



「高校生の頃から留学を考えていた、タイミングやプロセスなど、周りの方々に相談していました。日本人が多い西海岸ではなく、東海岸、それもバスケが盛んな地域が良い』というのでインディアナ州へ。ただ、NCAAはレベルが高く、このコーチに学びたい』といつても簡単には入れません。そこはあまり深く考えず、まずは英語の勉強から始め、さらにバスケも学べる環境を求めるごとにしました。ジュン安永さん（琉球ゴールデンキングスGM）が、インディアナ大に留学していて、『とても良い環境だよ』とお聞きしました。その通り、すごく良い環境で、望んでいた学びができたと思います」

留学中に取り組んだのは英語のスキルアップ。その先にバスケがあり、常に心がけたのは、『現場で体得すること』だった。

「その頃、自分にできるのはスカウティングの資料づくり。ビデオクリップやプレー・ブックの制作です。プレゼン資料を携えて、インディアナ大のバスケットボールオフィスに持参しました。当初は男子部に限り、わざわざたかったもののかなり狭き門。まだ英語も十分でなく、『どうしよう？』と悩んでいました。

text by K.Minato
photo courtesy of M.Mamiya

化していく。周囲の関係者からアドバイスを受けつつ、自分で資料を当たり、複数の大学にアクセス。その結果、選んだのがインディアナ大学。修士課程の1年目を終えたところで休学へ、一年間の留学へ旅立つた。



Special Feature

1995年1月25日、東京都出身。京北中学・高校から明治大学へ。大学卒業後、早稲田大学大学院でバスケットボールのコーチングを学び、1年間インディアナ大学に留学。現在、京都ハンナリーズアシスタントコーチ／チーフスタッフ、3x3日本代表サポートコーチ、U23ヘッドコーチ。

2018-19 インディアナ大学女子バスケットボールチーム
学生ビデオコーディネーター
2019- 3x3日本代表 テクニカルアシスタント／
サポートコーチ

2020-21 三遠ネオフェニックス アシスタントコーチ兼通訳
2021-22 三遠ネオフェニックス アシスタントコーチ
2022- 京都ハンナリーズ アシスタントコーチ
2024- 3x3 U23日本代表ヘッドコーチ

でいた時、同じ資料を提出していた女子部の関係者が快く面接をしてくださり、「ぜひ、スタッフ（ビデオコーディネーター）に」と、誘ってくださいました。資料のクオリティ、分析力が評価されたと思います」

そのスキルは学生時代、三菱電機ダイヤモンドドルフィンズ（現名古屋D）でのインター、経験が役立った。使用するソフトは市販のもので、どう使いこなすかで差が出る。クオリティの高い資料に仕上げるスキルも現場で身に付けてるものだ。

「定番の分析ソフトですが、使いこなせるかどうかが大事になります。インディアナ大では自分が作成した分析資料を基に、ヘッドコーチやスタッフがミーティングを重ねます。すぐに高いレベルのミーティングに参加できたわけではありませんが、自分のスキルが上がる感覚はありました。それは、今の仕事に活かされています」

きっかけを逃さず、チャンスをつかむ

充実した留学を経て、早稲田大学大学院に復学。修了後は、「3x3日本代表テクニカルアシスタント」という肩書き、分析系のスタッフに就いた。

「いくつか選択肢があり、アメリカに戻ることやBリーグのチームに入ることも考えながら、3x3日本代表に携わることができました。いろいろ考えた末、『経験を積んでからBリーグへ』という、自分なりの形を思い描いていたんですね。Bリーグに関しては、最初に三遠ネオフェニックスから『アシスタントコーチ兼通訳で』とい

うきました。留学を含め、学生時代の学びや経験をベースに蓄えた知識があつても、すぐにオファーがあるとは限りません。キャリアアップには実務での経験、継続した学びが重要です。

これまでのキャリアについて補足すると、アメリカに興味を持ち始めたのは、（株）オンザコートの『OTCツアー』がきっかけのひとつ。大学3年の時、「ゆくゆくはプロのコーチに」と、考えていた頃で、初めて本場のバスケをライブ観戦。本当に楽しかったし、ハマっちゃいました（笑）」

オファーをいたしました。将来につながる大事な一歩、大きなチャレンジです。さらにコーチングの実務を学び、この道をまとうしなければ、そういう思いになりました。

ビデオコーディネーターは、資料を作成してヘッドコーチやスタッフへ渡せば役目は終了します。アシスタントコーチはスカウティングもやれば、資料を基に『これはこうだよ』って、実際に選手を動かすこともある。

個人的な考えですが、アシスタントコーチはステップアップを果たすために、さまざまな経験ができるポジション。これまで2人の外国人ヘッドコーチ（三遠・ブラニースラフ・ヴィチェンティッチHC、京都・ロイ・ラナHC）の下、多くのことを学びました」

アシスタントコーチとして注意を払うのはヘッドコーチとの対話。共通認識を持つて動かなければ、チーム・選手が混乱してしまう。まずはヘッドコーチの考えに基づいて動くこと。もし疑問があれば、2人だけでコミュニケーションを取り、解決してからチーム・選手に伝えていく。

「留学を含め、学生時代の学びや経験をベースに蓄えた知識があつても、すぐにオファーがあるとは限りません。キャリアアップには実務での経験、継続した学びが重要です。

自分が打ち込めることを見つける

子どもの頃、上達することでバスケが楽しくなった。中学で縁の下の力持ち、マネージャーの重要性に気づく。学生コーチや留学でベンチスタッフの醍醐味を味わい、いざプロコーチへ……」

「ビデオコーディネーター」や「コーチになりたい」という子どもたちとも触れ合う機会が増えています。

ステップアップは日々の努力あるのみ

現在B1京都のアシスタントコーチを務めるが、若い世代が同じ道を歩み始めている。どんどん新しい人材が育つ中、今のポジションをキープ、あるいはステップアップしていくために日々アップデートは欠かせない。その努力がまた、モチベーションを高める。

「今の若い世代は、自分が学生だった頃よりも遠ざけてしまふことはないか、振り返ること

も大事。困難に思えて立ち向い、乗り越えていかなければなりません。さらに上のポジションに行くためにも、たとえ苦手な分野であっても逃げずに挑戦するよう心がけています」

アップデートの方法はさまざまだが、現状維持はNG。自ら動き、新しい知識に触れること……進化し続けるのは難しく、また楽しいことでもある。

京都ハンナリーズの試合を観れば、ベンチスタッフあるいはクラブチームでスタッフの一員として、さまざまな関わりが持てるようになってきました。バスケとのかかわりは、プレーが続けられなくなったら終わり、ではありません。引退してからでもいいですが、若いうちから“専門性に特化した分野で頑張る”というチャレンジに目を向けてもいいと思います。さまざまな環境で、さまざまな仕事や役割に触れれば、面白いと感じることに出会えるはずです」

京都ハンナリーズの試合を観れば、ベンチスタッフの仕事ぶりがわかる。プレーはもちろん、チームを支えるスタッフが動き回るベンチを観る、という楽しみ方もそうだ。

「そうですね、今はアシスタントコーチとチーフスタッフを兼任しています。スタッフ全体のまとめ役であり、通訳もこなしています。ヘッドコーチが熱くなり過ぎたら、レフエリーとの間に割つて入ってコミュニケーションを取ることも……タイムアウトでは直接、選手に指示するケースもありますから、『どんなアクションをしているのかな』って観ていただくと面白いかもしれません。『コーチってこんな感じでやるんだ』というイメージを膨らませてもらえばいいですね。

あとは、対戦相手のセットプレーをコーチサイドから叫び、「次、こういうセットプレーで来るよ」って、味方の選手を鼓舞することもあります。少しでもチームの役に立てるよう、とにかく動き回っていますから、そういうところも観ていただけます」



Shoki OMURA & Keiji YAMASHITA Discussion



選手の「上手くなりたい」をサポート。スキルとハートを磨き上げる

text & photo
by K.Minato

つけられません。選手と一緒に取り組んでいきます。

——気づいていないと感じる選手には、どういうアプローチをしますか。

チームの勝利に貢献できる、プロで活躍し続けられる選手に育てる

——チームでの役割を教えてください。

大村 「スキルディベロップメントコーチ」として、選手の能力を伸ばすのが仕事。個人の能力だけでなく、チームの戦術・戦略に合うよう、選手に落とし込んでいきます。今季は、チームのディフェンスについても担当しています。

山下 基本的には将基さんとあまり変わりません。まだ1年目なので、戦術・戦略にはあまり携わらず、選手個人へのアプローチがメインです。

——選手には、どういったアプローチをしていくのでしょうか。

大村 まずはコミュニケーション。若手はバスケIQというか、ベースのところがまだプロのレベルに達していないケースが多い。「バスケットとは!」「プロの戦い方は?」というのを教えるながら、その中でもまだベースが低いところを上げていきます。そこから、ヘッドコーチ(HC)やチームが求めるもの、「このチームのスタイルはこうだよ」と、当てはめていく感じです。いかにチームに貢献できる選手に成長させるかが重要ですね。

山下 僕の場合、昨季は琉球ゴールデンキングスに在籍していました。桶谷大HCが育成に力を注いでいて、「U15、U18の選手もしっかり見てくれよ」と言っていたんです。沖縄の子たちはあまり背が高くない。でも、レイアップシュートを打つ時……これは桶さんとも話していましたが、「今の子どもたちはみんな2メートル級の選手と同じような動きをする。ハイライトシーンの見過ぎかな」って。単に身長差があるというだけでなく、プレーの質や認識の違いをしっかりと埋めなければいけない、そう感じています。

——そのギャップはプロの選手でも同じ?

大村 そうですね、大学時代は普通にレイアップシュートを行ったとしても、「プロではもう通用しないよ」って。そこからトレーニングが始まります。選手が早く気づくことであれば、時間がかかることもある。そこは選手の特性を考慮しながら、今の環境に合わせられるように指導していきます。

“特性”は一番大事で、「これ」っていうのはない。選手一人ひとり、教え方も教えるスキルも変わってきます。そこは、個人を尊重しつつ、さらにチームからの求めもありますから、簡単に決めます。

——コーチングのスキルを注ぎ込み
選手一人ひとりと向き合う

——フリーの立場で教えるのと、チームスタッフとして関わる場合の違いは?

山下 今は名古屋Dに所属しています。ショーン・デニスHCはすごくコミュニケーションを大切にするタイプです。個々の能力が上がったとしても、デニスHCのバスケットとかみ合わなかったり、何度もコミュニケーションを取ります。個人のスキルとチームのバランスをどう取るか、そういうアプローチを心がけています。

大村 もともとは、選手のスキルを上げてチーム

アウトだけで気づかせるのは難しいと思います。僕がやるのは、HCに、「一度試合で使ってみてほしいので、桶さんにその選手の現状を伝えないと、『じゃあ一度、試してみるか』となる。自分

——選手を育てる、個人のポテンシャルを引き出す。どちらも醍醐味があり、どちらを選ぶか葛藤があるので?

大村 与えられた役割なら、どちらでもOKです。今は両方に関わっています。選手のスキルを鍛え、それをどうチームの力としてプラスにできるか、そういうマインドです。

山下 個人に對して、尊重すべきところは絶対あります。その上で、HCがめざすバスケットにどう適応させるのか。選手がそういうところでマインドセットを持てるよう、しっかりとコミュニケーションを取ります。

例えA」という選手がいたとすれば、どういうシーケンスを送りたいのかを確認しながら、H.Cとも話し合い、シーケンスを通してどういうスケジュールで、どこをめざしてトレーニングしていくのかを決めていく。現状、ブレータイムがなかつたとしても、「今後に向けてどうアプローチしていくべきか」を、選手やチームと共有します。チームにはライバルがいるので、その選手たちと何が違うのか、どうして彼らがプレータイムをもらっているのかを理解させる必要もあります。



ムへ送り込む役割でした

が、今はチー

ムに必要な役割を担って

います。三遠

史HCの下、

ロスターを考

えれる段階から

「こういうメ

ンバーでやっていきたい」という意図が明確な

で、「この選手をどう当てはめていくか」を考えています。移籍選手でも、ルーキーでも、加入1年目の選手には、「ウチはこういうスタイルで、こ

ういう判断でプレーを求めるから、今までとは違うかもれないよ」と。その中で、選手一人

ひとりがベストパフォーマンスを発揮できるよう

にしていく。そこはチームありき、ですね。

総合学園ヒューマンアカデミーバスケットボールカレッジの一期生(大村将基)、二期生(山下恵次)として出会った2人。それぞれの方法でプロ選手をめざしながら、「スキルコーチ」の肩書で再び人生が交錯する。2人に訊いた「スキルコーチとは?」を、2回に分けて紹介する。

三遠ネオフェニックス 大村将基スキルディベロップメントコーチ
名古屋ダイヤモンドドルフィンズ 山下恵次プレーヤーデベロップメントコーチ



1985年12月8日生まれ、佐賀県出身。bj大阪、ヒューマンアカデミーのコーチを経て、B1大阪、千葉J、2022-23シーズンから三遠のコーチに。その間、男子日本代表のスキルトレーナー等も務める。

SAN-EN NEOPHOENIX

SHOKI OHMURA 大村 将基



DIAMOND DOLPHINS

KEIJI YAMASHITA

山下 恵次

1987年6月29日生まれ、大阪府出身。新潟経営大学卒業後、同大学AC。その後、HOS実業団スキルコーチ(AC)、ヘッドコーチ等を経て、B1大阪、琉球のスキルコーチに就任。今季より名古屋Dへ。

つまり、個人のスキルアップはもとより、“マイ
ンドセット”が本人にも、チームにも重要なこと
であり、両方に関わることが大事
だと思っています。

——メンタル面のサポートはか
なり難しいと思います。どんなサ
ポートをしていますか。



A profile photograph of a man with dark hair and a beard, wearing a black t-shirt. He is looking towards the left.

大村 はい、選手はチームでの「役割」を理解することがとても重要です。基本的にはみんなシートを打つんですけど、「どういうシートを打つか」というのは、それぞれ役割によって変わります。レベルが

できるようになるための努力を怠らない、簡単
にいえば、まずは「スペシャリスト」になれ、とい
うこと。ディフェンスでもいいし、リバウンドでもい
いからスペシャリストをめざす。そういう部分を
見せない限り、HCは選手に目を留めないから
です。

人は慣れてくるとメリハリがなくなってしまいます。そこは調整が必要で、シーズンを通して、選手に伝え続けます。

大村 ギャップを感じると思います。でも、チーム内の役割はたくさんあって、それを本人がどう理解するか。自分でボールプッシュしてシュートを打ちたい、ピック＆ロールを使って得点したという選手もいるでしょう。最終的にそういう選手になれば、それはそれでいい。

——コーチによって独自のスタイルがあり、正解はない。選手に寄り添いながら、目標に向かっていくんですね。

「使いににくい選手」になつてしまふ可能性もある。そこは、僕たちコーチがかなり注視していきます。(個人として)最終的な理想形はあつたほ

大村 「スキル」というのは何万通りあると思うので、選手によって当てはまるもの、当てはまらないものがあり、あとは相性もあるでしょう。で

うかしい。でも、それぞれの段階における自分現状、「今の自分はこうだけど、次のステップではこうなりたい」と考えられるかどうかが重要なんです。成長プロセスにおいて、次のステップに行くために必要なことを理解しなければならない

も、僕たちコーチは相性の良し悪しは言い訳に過ぎません。選手によって伝える内容は違つてもアジャストしていく。スキルコーチの必須条件と言えるでしょう。

B1はプレーの強度がものすごく上がり、甲
い通りにショートが打てない、1
対1で守れないということがあ

もあるでしょう。チームスタッフだとそうはいきませんが、多くのスタッフと関わり合うことでさまざまな学びがあり、そ

スキル・技術は、ほぼ正解!?
メンタルサポートがより大切

——スキルコーチは個人のプレーを上達させるだけではない。スキルアップはもちろん、いかにチームにフィットし、勝利に貢献できる選手

すぐできなかつたとしても徹底的にやるよ
に伝えます。どういうことかと言えば、できな
なつたことを諦めて、次へ行こうとしてはダメ

だ選手たち、コーチングスタッフと一緒にチームの勝利に貢献する。それができなければ、スキルコーチの僕らは失格かもしれません。

広い大地に現れた新星



昨年の夏に初出場ながらインターハイでベスト16となつた日本航空高等学校北海道。北の大地で切磋琢磨する1、2年生たちはさらなる高みを目指し、日々汗を流している。



うしても受けに
回ると力が出せ
なくなってしま
います」という
現状も語った。

「一度悪くな
るとなかなか回
復しない」(矢



Key Player

Aoi Nishikawa

西川 蕉(キャプテン)

「ケガからの復帰戦がインターハイだったので、個人としては試合に出されたことは良かったですし、プレーだけでなくキャプテンとしてチームを勢いづけるような声掛けができたのではないかと思っています。今、力を入れているのがディフェンスとコミュニケーション。それができれば、自分たちの強みを生かしたオフェンスがスマーズにできると思います。最高成績が全国ベスト16なので、それ以上を目指していきたいです」



Arisa Ihara

**庵原 有紗
(U17女子日本代表)**

「インターハイのままで全国でも勝てないと思うので、絶対に変わらないといけない。個人としては(相手に)プレッシャーを与えられても、それに負けずに1対1を継続すること。チームの強みは高さですが、インターハイでは『ハイ＆ロー』のプレーが弱気になってしまいできなかつたので、次の全国大会では『ハイ＆ロー』をしながら、自分も1対1やディフェンスを頑張って、リバウンドも取っていきたいです」



日本航空高等学校北海道
矢倉 直親 監督
NAOCHIKA YAKUBA

1963年、神奈川県出身。筑波大学卒業後37年間、名古屋市立の学校に教員として奉職。愛知県高等学校体育連盟バスケットボール専門部の委員長も歴任した。



text & photo by Sanae Tajima

チーム探訪 vol. 6

バスケに関わり
レーを続けたい、
とにかくプレー
勧告というか



指導者としての自己評価は、「人間的な部分を育てる」と対して、自分なりの芯はあるんですが、バスクに関してはそれがない。三菱電機時代

芯を持つ強み、それが
人間力の源になる

学園創立123周年を迎える広島県瀬戸内高等学校は、サッカー・やバレー・野球など多くのクラブが全国レベルで知られており、男子バスケもそのひとつ。今年は県大会で5年ぶりの2回目の優勝を飾り、通算3度目のウインナーカップに出場を決めた。指導する川西英昭教諭は大学卒業後、当時国内最高峰の日本リーグ、三菱電機ドルフィンズ（現・名古屋ダイヤモンドドルフィンズ）でプレーし、引退後に教員免許を取得して教職に就いたという

赴任9年目、生徒と一緒に開いた扉

学園創立123周年を迎える広島県瀬戸内高等学校は、サッカー・バレーボールで多くのクラブが全国レベルで知られており、男子バスケもそのひとつ。今年は県大会で5年ぶりの2回目の優勝を飾り、通算3度目のウインターカップに出場を決めた。指導する川西英昭教諭は大学卒業後、当時国内最高峰の日本リーグ、三菱電機ドルフィンズ（現・名古屋ダイヤモンドドルフィンズ）でプレーし、引退後に教員免許を取得して教職に就いたといふ経歴の持ち主。

「あまり出場機会に恵まれず、6年目を終える段階で引退勧告というか……とにかくアーチを続けたい、バスケに関わり

校で12年間過ごした。男女のバスケット部に関わり、築いたものの学校業務への専念を打診されると悩んだ末に転職を決意した。当時から変わらない信念が、「自分の芯」をブラさないこと。バスケもそう、人間としてもそう。それは、きちんとありました。そういう部分をアピール材料に、自分からここの瀬戸内高校に来たんです」

これまたそのタイミングで、同校の体育館の立て直しが終わったばかり。パレーに統一して、バスケも強化しようという狙いがあった。

A group of young basketball players in dark uniforms with orange and white accents, sitting on a polished wooden court floor. They are cheering and holding up their right fists in a 'shaka' gesture. Some players are holding a trophy and a certificate. The background shows the tiered seating of a gymnasium.

ジをやると、選手たちはたくさんの選択があるとわかつてきます。どれも正しい選択だという前提で指導しますが、どれを選ぶのかを自分たちで判断できるよう、練習で繰り返し落とし込んでいきます」

キャプテンの
三好桜侍（ミ
ヨシオオジ）
選手やシュー
ターの澤田大
陸（サワダヒロ
ミチ）選手を中
心に、選手自ら
が役割に徹す
ることできる
チーム広島県
瀬戸内高等学
校。チャレンジ
の“冬”を経験
し、また新たな
成長を見せて
くれそうだ。

広島県瀬戸内高等学校
川西 英昭 監督
HIDEAKI KAWANISHI

1973年、島根県出身。京都産業大学卒業後、三菱電機ドルフィンズへ。現役引退後に教員免許を取得し、高知中央高等学校の教員になる。指導者の道を続けるため現職へ。



広島県瀬戸内高等学校
川西 英昭 監督

1973年、島根県出身。京都産業大学卒業後、三菱電機ドルフィンズへ。現役引退後に教員免許を取得し、高知中央高等学校の教員になる。指導者の道を続けるため現職へ。

ウインターカップ広島県代表決定戦、一時ダブルスコアの劣勢から盛り返し逆転勝利を収めた広島県瀬戸内高等学校。他の運動部同様に、男子バスケ部は三度目の全国切符を手にした。



たいと思つてい
たところ、母校
の県立松江東
高から外部コー
チのお誘いを受
けました」。そ
れを好機とと
らえて教員免
許の取得を思
い立ち、通信制
の課程で2年
間学び、「メチャ
メチャ大変でし
た(笑)」とふり
返りつつ、28歳
で見事合格。

指導において欠かせないのが、自分自身が大人にな
るということ。選手に大人の感覚でプレーさせるには
のつてを頼つていろんな方に来てもらいました。指導
法を見たり、いろいろ教わつたりしたことが、今も財産
になつています。人とのつながりを保つということが
とても重要だと思います」

また、生徒や選手に対しても、「大人にしたい」とい
うコンセプトがあり、それをベースに「バスケでも飛躍
させたい」というのがモットー。大人にしたいという
は、必要な時に必要な選択ができ、正しい判断ができる
ようになるということ。例えば、「大人としての立ち
振る舞いはどうすべきか?」――バカになつてい
んと向き合う、というのもその一端だと考へていると
いう。



韓国で一番思い入れがあるKB STARSの本拠地チョンジュアリーナ。選手の姿が掲示されているのが韓国の特徴

Nissy's TRAVELING Talk VOL.5

KB STARS 女子プロバスケットボールリーグ

海を渡ってすぐ、日本から一番近い外国の韓国へ、2年ぶりにバスケットボールを観に行きました。ツアーというとグループで行くようなイメージがありますが、私ひとりで行きました。というわけで、例によって観光はゼロ。

今回は、10月31日～11月4日の日程でした。日本では高校生のウインターカップ予選真っただ中だったので、どうしようか悩みました。滞在中に私が観たいチームを立て続けに観ることができる日程がココしかなかったので、行くことにしました。

2年ぶりのバスケットボールツアー

文 西崎 浩彰
hiroaki nishizaki

神戸生まれ。学生時代10年間バスケットボールで汗を流し、現在は観戦専門。ここ数年は、NBA、NCAAなど合わせて年間10試合以上を現地観戦。趣味はカレッジキャンパス巡り。

韓国にも日本と同じように、男女のプロリーグがあります。男子はKBL(Korean Basketball League)、女子はWKBL(Women's Korean Basketball League)といい、それぞれ10チームと6チームで構成されています。

KBLは1996年にリーグが創設され、翌年に初のリーグ戦が行われて現在に至ります。当時に比べると、チームの多くは変わっているようですが、初代チャンピオンはソウル特別市を本拠地とする『ソウルサムスンサンダース』。このチームは現在もあり、今回ホームアリーナで観戦をしました。

WKBLは1995年に創設され、翌年からリーグ戦が開催されています。今年の夏、WKBLが「アジアクォーター制」を導入したことにより、今季は8名の日本人選手が各チームに所属、2名の在日韓国人選手がドラフトされました。個人的には日本のメディアの皆さんを取り上げてくれるおかげで、日本のバスケットボール界でWKBLが少しずつ認知されているように感じ大変嬉しく思います。

WKBLの新しい試みで日本人選手たちも活躍



渡韓初日は、インチョン空港に着くや否やチョンジュへ向かいました。ここはWKBLの『KB STARS』の本拠地、私にとってもとても思い入れのある地です。それはなぜかというと、2016-17シーズンから3年間、私が勤めている株オソザコートがウェアのサポートをしたチームだからです。この年ヘッドコーチに就任し、兼ねてから親交があった安徳洙(アン・ドクス)さんからオファーがあり、それを引き受けたという経緯です。現在彼は、コーチではなくWKBLの事務総長という立場で、とても偉い方になってしまいました。

このチームには2名の日本人選手、永田萌選手(前デンソー)と志田萌選手(前シャンソン化粧品)が所属しています。志田選手はこの日、ベンチを温めることになってしましましたが、復帰を期待するとともに、早くプレーしている姿を見たいものです。一方の永田選手は、堂々のスタメンで大活躍し、勝利に大貢献!すでにチームの中心選手でした。海外で頑張る選手を応援する、これが私の今回の渡韓の最大の目的でした。

私が今まで現地で観たKBの勝率は100%、試合後ヘッドコーチの金完洙(キム・ウンス)さんから、「毎試合観に来てくれ」とお願いされてしまいました。そして2年ぶりでしたが、多くの方に声をかけていただき、良い時間を過ごすことができました。

翌日は、KTX(日本でいう新幹線)でプサンの隣にある『昌原LGセイカーズ』の本拠地チャンウォンへKBLのゲームを観に行きました。ここに行きたかった理由、それは以前から、団長で日本語を話せるハンさんから「いつでも試合を観に来ていいよ」と言っていたから。ただ、近いと言っても海外で、ソウルから離れた地域ということもあり、なかなか行くチャンスはありませんでした。ですが今回、上手くスケジュールが合い、「このチャンスを逃せば次はいつになるか分からぬ」と思ったからです。

ハンさん自身は昨季で団長を辞めており、現在ソウル在住のこと。それは、「試合を観に行きたい」と伝えた時に知りました。ハンさんは「俺、いないけどチームのスタッフに言つといたから、ここに電話して」と電話番号を教えてくれましたが、私が韓国語を話せないことを知っているので「大丈夫! そいつ英語できるから」と……英語も話せない私は、久しぶりに震えましたが、もう行くしかありません。アリーナに着いて、無事に現在の団長さんに挨拶をするとVIP席に案内されました。お土産をいただき、数々のおもてなしを受けてさらに震えたのは言うまでもありません。人のつながりにつくづく感謝!

LGには、昨季途中まで琉球ゴールデンキングスに所属していたカール・タマヨ選手がいました。残念ながら負けてしまいましたが、タマヨ選手の活躍を観ることができ、来た甲斐がありました。

3日目は、チャンウォンからソウルへKTXで移動。そして地下鉄を乗り継いでチャムシルへKBL初代チャンピオンのサムスンのホームゲームを観に行きました。サムスンは開幕から5連敗。連敗を止めたいファンはシートが決まるたびに優勝したかのように割れんばかりの大歓声、その後押しもあり見事に逆転勝利を収めました。この日はメディアの席で観戦。連敗が止まったので、それに気を良くした担当の方にメディア用のクレデンシャル(取材パス)は記念にあげるから、

いつでも来てくれと言われたので、チャンスがあれば今季中にもう一度くらい観に行きたく思います。

「縁」がつぐむ日韓のバスケ交流の発展に期待

4日目は、ちょっとしたサプライズがありました。それは昨季、神戸ストークスでアシstantトコーチを務め、シーズン終了と同時に韓国に帰っていた李相範(イ・サンボム)さんから昼食のお誘いを受けることに。今回は会えないと思っていたので、お土産を直接お渡しすることができてとても嬉しかったです。

そしてサプライズの後は、石田悠月選手(前山梨

クイーンビーズ)が所属するWKBLのハナ銀行のホームゲームを観にプチョンへ。今回のツアー最大の目的は、日本人選手の応援でしたが、ここにはもう一人会いたい人がいました。その人は選手ではなくコーチ。昨季までB2神戸のヘッドコーチを務めていた森山知広コーチです。日本人選手がWKBLでプレーするのが初めてなら、日本人コーチがベンチに座るのも当然初めてのこと。その裏には、神戸で共に過ごした李さんの助言があったそうです。ただ、日本国外のチームでコーチに就任するのは簡単ことではないでしょう。不安はあったはずですが、それ以上に「挑戦したい」「もっと学びたい」「成長したい」という貪欲さがあったんだと、話を聞いて感じました。



ハナ銀行の森山コーチと試合前にコート中央で記念撮影



ハナ銀行の森山コーチと試合前にコート中央で記念撮影

5日目、帰国日の日は森山コーチが所属するハナ銀行の練習施設を見学しました。出来たばかりのその施設は、選手なら誰もがモチベーションが上がりそうな、もうほ呼ばれするものでした。「日本でも早くこういう施設を作るチームがあればなあ」と思いながら、4泊5日の韓国バスケットボール「ひとり」ツアーを締めくくりました。



ハナ銀行練習施設

最後に、いつも助けてくれる韓国のバスケットボールマガジン『ROOKIE』の編集長・パク記者をはじめ、いつも温かく迎えてくれるKB STARSの副団長のチャンさん、マネージャーのキムさん、すっかり偉くなったアン事務総長、昨季ストークスで知り合ったイさん、今回新しく知り合いになった皆さんの繋がりに感謝いたします。そして、この記事を書いている最中に、新韓銀行のクーチョーが体調不良でチームを離れたとの連絡がありました。一日も早く回復され、現場に戻ってくださることをお祈りいたします。



帰国翌日に休養の知らせが届いた新韓銀行のクーチョー。観戦した2試合がアウェーだったのは、偶然ではない気がします

バスケットボールにまつわるあれこれを幅広くお届けします。

01



今 年で2回目の『新人インカレ』を主催したのは全日本大学バスケットボール連盟(日学)。そして、主管は北海道大学バスケットボール連盟、いわゆる北海道学連です。主管とは、大会の運営や管理を行うことがあり、その責任は重大です。

2023年の冬に話が始まり、実作業に入ったのは24年の春頃から。札幌近郊の大学に通う約10人が中心的な役割を担い、大会期間中は約40名が運営に携わりました。主管に当たって北海道学連の奮闘ぶりを、同学連の工藤大誠学生委員長に聞きました。



工藤大誠学生委員長

「全国の方々から見られているという自覚を持ち、選手や観客のみさんが不便を感じないような運営を心掛けました。選手が最高の環境でプレーできるように何をなすべきかを考えました」という。

日学や先輩からアドバイスを受けながらも、大会が近づくにつれてミーティングや仕事量は増加……そんな時こそ大事にしたのが「笑顔で楽しく」運営すること。平日に試合があったり、入場料が設定されたり、道内の大会では経験したことがない業務に難しさや緊張感があったと振り返りました。

「実際に大会が進んでいく中、それぞれが責任を持って、楽しく運営をできたのはとても良かったと思います。最終日、決勝戦が終わり感動に満ち溢れた会場を見た時、今までにない達成感を味わいました!」という笑顔が印象的でした。

今回の経験を踏まえ、「準備や運営を通して、多くの方々と協力する場面がありました。その上で大切なことや、わからないことはみんなで共有し、相談し合うことの大切さを学びました。みんながひとつの『チーム』となり、お互いの長所を生かして運営ができたと思います」とのこと。

北海道教育大学札幌校に在籍する工藤学生委員長は教職をめざします。「学校現場でも新人インカレで学んだ、『チーム』となって仕事をすることの大切さが役に立つと考えています」と将来を見据えています。新人インカレに関わった北海道学連のスタッフ全員が同じように感じているに違いありません。バスケを通して培った責任感や連帯感、そして達成感をいつまでも大切に持ち続け、それぞれ次のステージへ進んでいくでしょう。



02



text by Kimi Yata

いつもOTCくきやの応援ありがとうございます!
2024年10月から『女子西日本SB2リーグ』が開催され、OTCくきやの現在の結果は2勝1敗となっております。11月9日、10日の試合をふり返ってご報告いたします。

9日、笠戸ブレイブスターとの試合は1Qで14対24と10点のリードを許す展開となり、非常に厳しい状況でした。3Qが終わった時点で8点差、なかなか点差が縮めることができずに4Qを迎える。しかし、誰一人最後まで諦めずに攻め続けた結果、残り2分50秒で逆転することができ、そのまま勢いは止まらず72対66で勝利しました。

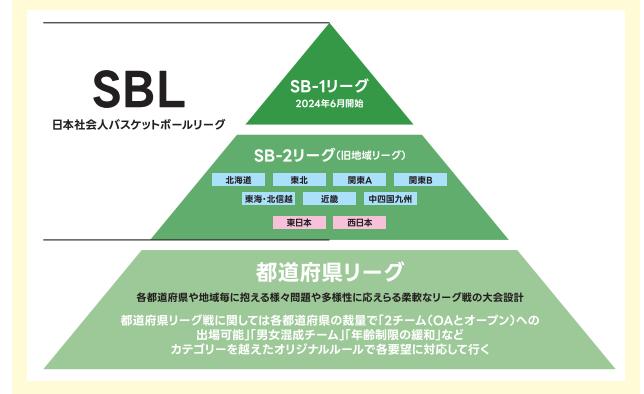
翌10日は今治オレンジブロッサムとの試合でしたが、55対76で敗北し悔しい結果となりました。

次の試合は12月22日(日)にはびきのコロセアムでアストライアと対戦します。目標としている『SB1昇格』に向けて皆さんに良い結果を報告できるように頑張ります。これからも応援よろしくお願いします!

女子西日本SB2リーグとは

『OTCくきや』が所属する女子西日本SB2リーグ(旧地域リーグ)は、「一般社団法人日本社会人バスケットボール連盟」が主催する日本社会人バスケットボールリーグ(SBL)の中のひとつです。現在、『今治オレンジブロッサム』『アストライア』『笠戸ブレイブスター』『播磨ホワイトバックス』、そして『OTCくきや』の5クラブが所属しています。SBLは図のような三階層で構成され、その頂点はBリーグ・Wリーグになります。日本社会人バスケットボール連盟は、社会人テクノロジーの競技環境整備のため「実業団連盟」「クラブ連盟」「教員連盟」「家庭婦人連盟」の4連盟を統合して生まれました。

公式サイト<https://sbl.jsb-basketball.or.jp>



出典：一般社団法人日本社会人バスケットボール連盟公式HP

Baller's

2009年9月、福岡店オープン

ボーラーズ福岡店のオープンは2009年9月のこと。福岡市天神4丁目、西鉄福岡(天神)駅や地下鉄天神駅の他、バスなど公共交通機関を利用してそれぞれ徒歩10分圏内という好立地で、近くにコインパーキングも多数ありました。その後、2012年3月に天神4丁目から天神5丁目に移転しましたが、2024年8月までの約15年間天神で営業を続け、多くのお客様にご来店いただきました。

旧店舗の広さ約60坪で1フロアのみ。自社商品を中心取り扱い、コンバースやチャンピオン、NIKEに加え、インポートのNBA、NCAA関連商品もラインナップし、店内は商品でぎっしりと埋め尽くされていました(『ドン・キホーテ』みたいと言われることも……)。

ミニバスを頑張るお子様がいるご家族連れや中高生、一般の方まで本当に多くの皆様にご愛顧いただきました。

2024年9月、リニューアルオープン

新店舗は福岡の中心地にあつた旧店舗とは真逆のロードサイド店です。最寄り駅の西鉄春日原駅やJR春日駅から徒歩約20分、駅前からコミュニティバス(100円)が1時間に1本ほど出ていますが、ほとんどのお客様はお車でご来店いただいている(駐車スペースは最大5台)。

アクセスは旧店舗にかないませんが、広さは段違い! 1F約100坪、2F約50坪(バックヤード含む)に加え、約20坪の「憩いのスペース」もあります。さらに、新店舗の目玉のひとつが「店内バスケットコート」。旧店舗では、おもちゃやミニリングでシューター、トゲームやボールピング等、体験型イベントを定期的に開催し、毎回たくさんのお客様に楽しんでいただきました。これは実店舗だけが持つ特権だ! と思い、移転を機にもっと遊べる場所が欲しいと考えたのです。

そして実現したのが、バスケットコート。店内のど真ん中にあり、アリーナの中で商品を選んでいるイメージのフロアになっています。コートを利用するだけじゃない、買い物だけでもない、この空間そのものを楽しんでいただきたいのです。

もうひとつのウリが「入口のバスケットゴール」。ご来店の記念に写真を撮っていただける場所を作りたいと考え、お店の入口にバスケットゴールを設置しました。誰もが一度は「ダンクショットしてみたい!」って思ったことがあるでしょう。ここでそれが叶えられたらと思い、旧店舗で使っていたバスケットゴールを解体し、その一部分を設置しました。

コートで本気1on1を楽しむ様子



憩いのスペース

当初、施工業者の担当者に「また無茶なことを……」と、渋い顔をされたのですが何とかお願いし、試行錯誤の末に無事に設置が完了、オープンに間に合わせていただきました。2024年4月に物件が決まってから、店舗の内装・外装に加えてコートフェンスの設置やバスケットゴールの設置など、次々に無理なお願いをしてもすべて聞き入れ、実現してくださった施工業者の方々には本当に感謝しかありません。ご来店の皆様、ぜひ写真を撮って帰ってくださいね。

さて、バスケットコートですが利用料は1人100円(10分間)。ミニバスの子どもたちがメインですが、シューティングなど自由に楽しんだり、汗だくで本気の1on1勝負をしたりする子どもたちもいます。

新店舗のリニューアルが決まってから、スタッフみんなで「どんなお店にしていきたいか」を考えた時、一番に実現させたかったのは、「テーマパークに行った時のような感覚になる場所づくり」でした。買いたいものがあってご来店いただけるのはもちろんですが、それ以上に「ボーラーズに行こう!」という目的としていただけるような空間を提供できればいいなと考えました。大きさかも

もしませんが、遊園地やアスレチックに遊びに行くような、日常を少し忘れて特別な日になる、ワクワクを味わえる、そういう場所にしたいという思いがありました。

上から見た店内の様子



たくさんの方々に力を注いでいただき、出来上がったのがこの店舗です。ボーラーズ福岡店は2009年のオープンから今年で16年目となります。これまで営業を続け、大きく成長できたのはご来店いただいたお客様、さまざまな形で関わってくださった皆様のお陰です。本当にありがとうございました。これからもまた、この場所でたくさんの方々に素敵な時間を過ごしていただけたら嬉しく思います。ご来店お待ちしております!

(福岡店店長・隈部妙美)

アンケートに答えて豪華プレゼントをもらおう!!



1 2024パリオリンピック
公式試合球
BG-5000 7号球
国際公認球 B7G5000-S4F

2 WKBL ハナ銀行
石田 悠月 選手
(前 山梨クイーンビーズ)
サイン入りユニフォーム

3 同 サイン入り
バスケットボール
7号球 素材:ゴム



締切 2024年12月31日(火) 12時00分

スマートフォン、PC、タブレットから応募

<https://x.gd/YhERd>

にアクセスしてアンケートにお答えください。

※回答はお1人1回までとさせていただきます。

※当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。

※本アンケートは予告なく変更・中止させていただく場合がございます。

※一部の端末・機種でご利用いただけない場合があります。予めご了承ください。



ボーラーズ福岡店

リニューアルオープン!

福岡県大野城市御笠川2-11-2 ☎092-558-7191
《営業時間》平日 12:00-20:00/土日祝 10:00-19:00
《定休日》毎週火・水曜日



福岡店スタッフ
左から 杉本 舞
田村 建一郎
重富 英世
隈部 妙美
藤本 恭平
豊田 有紗



スタッフより

「バスケットボールをおしゃべり大好きなスタッフが、明るく元気な皆さんをお迎えします。商品のことだけではなく、いろいろなお話ができたら嬉しいと思います。私は身長も声も大きいので、店内ですぐに見つけられると思います。NBAは絶賛勉強中のため、教えていただけると助かります。ちなみに『Bリーグカード』がお好きな方はいらっしゃいますか? そんな話題も大大大歓迎です! お買い物の手助けができますよう、スタッフ一同全力で対応させていただきます。バスケットボール専門店としては九州最大級の店舗です。たくさんの人たちの思いの詰まった店内に広がる空間を、隅から隅まで見ていただきたいです。皆様のご来店を心よりお待ちしております!!」(豊田有紗)

HUSTLE BOARD vol.004 ニッセイストラベリングトーク プレゼント



神戸市垂水区の小学生
1年生、さくと君(7)が
「ポールジョージKIDS
レプリカジャージ」に当選し、ボーラーズ神戸店
にて賞品を受け取ってくれました。知っているNB
A選手は「八村選手と河
村選手!」と元気な答え。
地元ミニバスチームに入
ろうか迷っているそうで
すが、是非このジャージを着て、とことんバスケ
を楽しんでほしいですね!



4 神戸ストークス HOME GAME
観戦ペアチケット
(観戦申込券)

- 当選された方ご自身での観戦日・
お席の選択が必要です。
- 2024-25ゲームスケジュールにつ
いては神戸ストークス公式HPを
ご確認ください。

各1名様

